

# 2TPなう

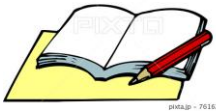
2年7組  
クラス通信 No.03  
2017/06/02 発行

前回の発行から一ヶ月以上が過ぎてしまいましたが、本当に申し訳ありません。GWがあけて、我々が愉快な仲間たちの様子は、相変わらずです。が本当によく頑張っていました。中間  
考查を終えて、次に向かうは期末考查です。いくつかのお願い事があります、よろしく願います。

## 一学期中間考查終わりました

五月二十五日(木)～三十日(火)にかけて、一学期中間考查が行われました。二年生に進級して初めての定期考查です、みんなしっかりと頑張っていました。今回は  
一学期中間考查、考查前と土、日を二回も挟んでいたのに、日程的には  
前半と後半という形で計画的に学習ができたのではないのでしょうか。昨年  
も何度か実施していた  
一学期中間の学習会ですが、期間前の二十日(土)、二十一日(日)は京都総体とインターハイ  
選の審判業務の為学習会が実施できず、  
一学期中間中も二十七日(土)は障がい者スポーツの近畿大会予選の会場  
員のため全日太陽が丘にいたので実施  
できませんでした。何とか時間を取れたのが二十八日(日)で

## 中間テスト



photos - 765270

した。朝から準備をしていたら七時半過ぎからばらばらと集まり始め、九時の時点で三十一名中二十四名の生徒が集合してました。最初はプリントの解説をしていたのですが、各自の進度が違い、プリントがわからないと声が上がったところを順番に解説していきましました。午前中一杯はこのままでしたが、お昼休憩の後引き続き残ったのは僅かな人数でした。結果としては、残ったから〇で、帰ったから×ではありません。大切なのは自分で学習することが必要と感じて、それに対してきちりと努力が出来るのかという部分だと考えています。学校で必ずやらなといけないことではありません。当り前ですが、場所はどこでもいいので、とにかく頑張ることが出来たらいいのです。「報われない努力はあっても、無駄な努力はないのです」、いくら頑張っても、締切に間に合わなくて報われなくなる事はありますが、そこで積み重ねた努力は決して無駄にはなりません。いつか報われるときは来るのです。今回の結果、非常に楽しみです。これだけ頑張れたみんなの努力の成果が、良い結果となることを願います。

## 三者面談行います

昨年から引き続き、定期考查で赤点を取った人については三者面談を実施



します。口頭では生徒たちに伝えてはいるのですが、急なお願いでありますので、可能な限り保護者の皆様のご都合に添えるような形で、三者面談を実施させていただきます。今回の考查で悪かったことは何か、どうすればそれを回避できるのか、期末考查までわずか二十日ほどの授業しかありません、その間に、どういった対策が出来るのかといった内容で三者面談を実施します。今年度より、昨年までは七月の夏季休業中のみ行っていた三者面談ですが、学校全体で、夏季休業中か、この中間考查後の六月十二日(月)以降の面談週間のどちらかの期間で三者面談を行う事と変わりました。今回赤点を取った場合はまずはこの十二日以降の面談週間で三者面談を実施します。「期末考查で大きく挽回するために」を目標にして、お話をさせて下さい。今回三者面談を行い、一学期末考查で赤点がなければ、夏季休業中の三者面談は行いません。今回残念ながら赤点で三者面談を実施することになった人は、次はもうないんだぞという気持ちで、期末考查に向けて頑張らしましょう。今回赤点がなかった人でも、夏季休業の時期は時間設定が困難である場合は、今回の面談期間で三者面談をさせていただきます。誠に勝手なお願いです。希望調査用紙を配付して、調整をしている井時間的余裕がありません。申し訳ありませんが、



本人から赤点があった報告を受けられましたら、三者面談の可能な日程、時間を本人を通じてお知らせください。状況により私の方から連絡差し上げて日程調整をさせていただきます。全てはみんなのために、期末考查で大きく挽回するために、今回の三者面談を実施いたします。どうぞよろしく願います。

## 選択科目予備登録

中間考查最終日の五月三十日(火)にLHRの時間を使って来年度の選択科目の予備登録の用紙を配付しました。現状では大学進学を志す生徒十一名が「数学A」を選択し、卒業後すぐに就職希望の生徒二十名が「生産システム」を選択しています。今回の中間考查の結果どうなったかは非常に気になります。田辺高校に入学してから芸術科目以外で他の学科の生徒と同じ教室で授業を受けることはなかったのですが、「数学A」を選択した生徒は、電気技術科、自動車科で「数学A」を選択した生徒と共に授業を受けています。若干自分たちの教室の様子との違いに驚いた生徒もいましたが、とにかく進学してから困ることがないように、自分たちはしっかりと学習するように伝えてきたこの約二ヶ月でした。その努力の結果が出ることを願います。

さて、来年度の選択科目に関してですが、「生産システム」については二年次、三年次の分割履修のため、今年「生産システム」を選択した生徒は三年次

も選択は「生産システム」になります。そうすると、「数学A」を選択した生徒は「数学B」を選択することになります。これらの選択枠に関してはこちら以外の選択肢はありませんのでご確認をよろしくお願ひします。



© Can Stock Photo

もう一つの選択枠に関してですが「電子機械」と「自動車工学」になっています。これらの選択科目については、どちらも本人が自分の意志で自由に選択できる科目になっています。自動車に興味がある人は「自動車工学」を選択しても良いでしょう。センサやアクチュエータに興味がある人は「電子機械」を選択しましょう。どちらを選択しても、田辺高校で過ごす最後の一年に自分が納得して最後まで頑張れると思える科目を選択してください。

ボールペン等で必要事項を記入し、保護者に確認をしていただき、署名捺印をもらった後、速やかに担任まで提出をお願いします。くれぐれも自分が頑張りたい科目を選択してください。絶対によつてはいけないこと、当たり前のことですが、友達を選んでから同じ科目を選択しようなんてやめて下さいね。多分そんな人はいないと信じています。締め切りは六月二十一日(水)です。期間はゆつくりとありますが、

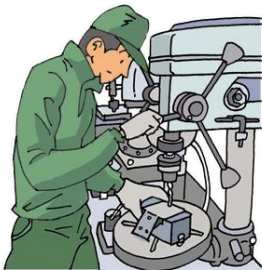


pixta.jp - 7310871

明日でいいやでそのまま放置したら、きつと締切が済んでから気が付くでしょう。そうならないために、しっかりと考えて、結論が出た後は早急に提出をお願いします。

### インターンシップ

五月三十一日(水)にLHRの時間を使ってインターンシップについての事前ガイダンスを行いました。平成二十二年以降毎年工業科の生徒を中心に実施してきたインターンシップですが、今年からは少し実施方法が変わっています。昨年度より工学探究科が大学との連携事業の関係で日程的に厳しいという理由で、希望者のみの参加に変わっていたのですが、それ以外の学科でも、自動車科は通常の授業期間中にインターンシップを行い、電気技術科は従来通り三日間、我々が機械技術科はせつかくのチャンスなので、少しでも企業で学習して、職業観、勤労観を養いたいという思いから四日間のインターンシップとなりました。我がクラス三十一名に対して約二十社の企業様から受入可能のお返事を頂きました。私自身も恥ずかしながら、企業の名前は知っていません、何をしているのかまでは知らなかった企業が幾つもあったので、今



回が良いきっかけとなり、二十社全ての企業様の事を調べさせていただきました。どこもバリエーションに溢れた企業様ばかりで、それぞれの特徴を伝え、選択科目予備登録同様に、友達が行くからで選ぶことなく、自分が頑張つてその企業様で仕事したいと思える企業様を選択して、希望調査所に記入をして提出してもらおうように話をしました。報酬もなく、交通費もない中で、何のためのインターンシップなのかということについて熱く語りました。全ては自分自身の大きな成長のためだよと。仕事することの大変さ、ものを作る喜び、学校では味わえない様々な事を学習できる良い機会です。最後に話をしたのは、どの企業様が担当になつても、全て第一希望の会社であると思える人のみ参加してほしいと伝えました。当り前ですが、それが全員の気持ちであることを願っています。提出締切は六月七日(水)です。遅れることないように、期限内に余裕を持って担任まで提出をお願いします。



### 担任として・・・

最後になりますが、クラス通信第三号、最後まで読んでいただきありがとうございます。学年通信とも重なる

部分が目立ちますが、どれ一つをとつても、疎かにできない、大切な事ばかりです。選択科目予備登録、インターンシップ先希望調査所、何も考えることなく、提出するものではありません。



しっかりと自分の将来を見据えて、保護者の方ともじっくりと相談をして、決めて、それを提出するようにお願いします。

ある日空を見上げたら、物凄く綺麗な空が自分を見つめていました。抜けるような青い空、空気がきれいで空の青が気持ち良かった日、何となくこんな日はとことん頑張れそうです。期末考査まで約二十日ほどです。中間超えてほつと一息、期末に向けて頑張ろう。

